



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 新内外綿株式会社
 コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 長門 秀高
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 業務部長代理 (氏名) 大岩 由秀
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-4705-3781

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年3月26日～平成29年9月25日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,525	△20.4	17	△86.5	17	△86.5	6	△92.1
29年3月期第2四半期	3,174	△9.3	133	132.3	130	165.8	76	358.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 11百万円 (△80.6%) 29年3月期第2四半期 59百万円 (383.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	3.09	—
29年3月期第2四半期	39.26	—

(注) 当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,600	2,835	61.5
29年3月期	4,695	2,872	61.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 2,828百万円 29年3月期 2,866百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年3月26日～平成30年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	△15.9	30	△82.8	30	△83.3	18	△80.1	9.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	1,959,800 株	29年3月期	1,959,800 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	3,885 株	29年3月期	3,840 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	1,955,932 株	29年3月期2Q	1,955,978 株

(注) 当社は、平成29年9月26日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月21日開催の第95回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年9月26日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 1. 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 2円50銭
- 2. 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 0円92銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、政府および日銀による各種政策により、企業収益や雇用環境の改善が継続し、穏やかな回復基調で推移しております。一方、海外では、米国の政策運営への懸念や北朝鮮の地政学的リスクの高まりなどから、先行きについては不透明な状況にあります。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの一層の進化などにより新たな販路開拓に努めてまいりましたが、国内の得意先各産地において荷動きが低調のまま推移し、苦戦を強いられました。この結果、同部門の売上高は15億94百万円となり、前年同期比4億62百万円(22.5%)の減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましては、当社の得意とするテニセル素材を中心に、国内・海外生産のオペレーションでの優位性強化に努め、各分野への取り組みを進めましたが、第2四半期会計期間において国内販売が落ち込み、同部門の累計期間の売上高は9億31百万円となり、前年同期比1億86百万円(16.7%)の減収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は25億25百万円(前年同期比6億48百万円の減少)となりました。利益面におきましても紡績部門の販売が想定を大きく下回り、営業利益は17百万円(同1億15百万円の減少)、経常利益は17百万円(同1億12百万円の減少)となりました。法人税、住民税及び事業税並びに法人税等調整額等計10百万円を計上しました結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6百万円となり、前年同期比70百万円の減益となりました。

また、財務面におきましては、一部資金需要の集中もあり、有利子負債は2億45百万円となり、前連結会計年度末比で1億13百万円の増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比94百万円減の46億円となりました。これは主として売上債権の減少等によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比56百万円減の17億65百万円となりました。これは主として仕入債務の減少等によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比37百万円減の28億35百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少等によるものです。この結果、自己資本比率は61.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、2億82百万円となり、前連結会計年度末比1億20百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、69百万円(前年同期比1億84百万円の減少)となりました。

これは主として、税金等調整前四半期純利益(16百万円)、売上債権の減少額(2億48百万円)等による増加と、仕入債務の減少額(1億40百万円)、たな卸資産の増加額(65百万円)等による減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、12百万円(前年同期比19百万円の減少)となりました。

これは主として、有形固定資産の取得(11百万円)等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、63百万円(前年同期比49百万円の増加)となりました。

これは主として、短期借入金の純増額(1億12百万円)等による増加と、配当金の支払額(48百万円)等による減少によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月20日に公表しました、平成30年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月25日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	161,883	282,123
受取手形及び売掛金	1,059,568	767,464
電子記録債権	76,489	121,438
商品及び製品	578,199	610,600
仕掛品	65,550	81,889
原材料及び貯蔵品	331,883	352,063
繰延税金資産	18,780	15,680
その他	41,984	34,452
貸倒引当金	△417	△321
流動資産合計	2,333,922	2,265,391
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,839,165	1,845,155
減価償却累計額	△1,632,181	△1,640,491
建物及び構築物（純額）	206,984	204,663
機械装置及び運搬具	2,123,334	2,128,024
減価償却累計額	△2,038,954	△2,052,289
機械装置及び運搬具（純額）	84,379	75,734
土地	1,702,657	1,702,657
その他	204,049	206,002
減価償却累計額	△168,731	△176,004
その他（純額）	35,317	29,998
有形固定資産合計	2,029,339	2,013,054
無形固定資産		
のれん	65,835	50,138
その他	7,482	6,158
無形固定資産合計	73,317	56,296
投資その他の資産		
投資有価証券	12,355	14,972
繰延税金資産	95,214	95,835
その他	154,054	158,592
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	258,424	266,200
固定資産合計	2,361,081	2,335,551
資産合計	4,695,003	4,600,942

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月25日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月25日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	637,569	501,657
短期借入金	131,644	245,087
未払法人税等	23,776	6,270
賞与引当金	43,925	43,832
その他	142,030	121,494
流動負債合計	978,946	918,342
固定負債		
退職給付に係る負債	313,817	317,786
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	520,502	520,502
固定負債合計	843,320	847,288
負債合計	1,822,266	1,765,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	959,130	916,282
自己株式	△3,728	△3,774
株主資本合計	1,686,806	1,643,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,871	3,254
繰延ヘッジ損益	1,437	459
土地再評価差額金	1,181,598	1,181,598
為替換算調整勘定	△4,837	△231
その他の包括利益累計額合計	1,180,069	1,185,079
非支配株主持分	5,860	6,319
純資産合計	2,872,736	2,835,311
負債純資産合計	4,695,003	4,600,942

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月26日 至平成28年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月26日 至平成29年9月25日)
売上高	3,174,209	2,525,228
売上原価	2,561,909	2,077,106
売上総利益	612,300	448,121
販売費及び一般管理費	479,189	430,202
営業利益	133,110	17,919
営業外収益		
受取利息	1,218	686
受取配当金	300	326
受取手数料	699	1,840
その他	692	2,221
営業外収益合計	2,911	5,076
営業外費用		
支払利息	1,634	1,563
手形売却損	1,146	791
為替差損	2,443	2,751
その他	693	261
営業外費用合計	5,918	5,367
経常利益	130,103	17,628
特別損失		
固定資産除売却損	—	1,521
特別損失合計	—	1,521
税金等調整前四半期純利益	130,103	16,106
法人税、住民税及び事業税	55,788	7,363
法人税等調整額	△3,491	2,324
法人税等合計	52,296	9,687
四半期純利益	77,806	6,418
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,024	367
親会社株主に帰属する四半期純利益	76,782	6,051

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月26日 至 平成28年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月26日 至 平成29年9月25日)
四半期純利益	77,806	6,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202	1,382
繰延ヘッジ損益	△87	△978
為替換算調整勘定	△46,186	4,697
土地再評価差額金	27,914	—
その他の包括利益合計	△18,561	5,101
四半期包括利益	59,245	11,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,039	11,060
非支配株主に係る四半期包括利益	205	459

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月26日 至 平成28年9月25日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月26日 至 平成29年9月25日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	130,103	16,106
減価償却費	34,748	32,929
のれん償却額	14,884	16,712
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△222	△95
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	18,073	3,968
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,427	△92
受取利息及び受取配当金	△1,518	△1,013
支払利息	1,634	1,563
固定資産除売却損益 (△は益)	—	1,521
為替差損益 (△は益)	2,900	△4,090
売上債権の増減額 (△は増加)	294,026	248,821
たな卸資産の増減額 (△は増加)	43,018	△65,511
未収入金の増減額 (△は増加)	6,753	11,764
仕入債務の増減額 (△は減少)	△213,257	△140,806
未払金の増減額 (△は減少)	△1,103	△10,150
未払費用の増減額 (△は減少)	△14,576	△4,147
その他	△13,307	△13,500
小計	314,583	93,979
利息及び配当金の受取額	1,795	1,106
利息の支払額	△1,541	△1,567
法人税等の支払額	△60,242	△23,763
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,594	69,755
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,521	△11,490
無形固定資産の取得による支出	—	△477
投資有価証券の取得による支出	△599	△625
その他	△640	△103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,761	△12,697
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	63,987	112,183
自己株式の取得による支出	△1	△46
配当金の支払額	△48,899	△48,899
非支配株主への配当金の支払額	△1,101	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,985	63,236
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,856	△53
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	232,961	120,240
現金及び現金同等物の期首残高	131,332	161,883
現金及び現金同等物の四半期末残高	364,294	282,123

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

当社グループは、繊維事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。